

AE 減水剤【高機能タイプ】

ヤマソー 09NL-P

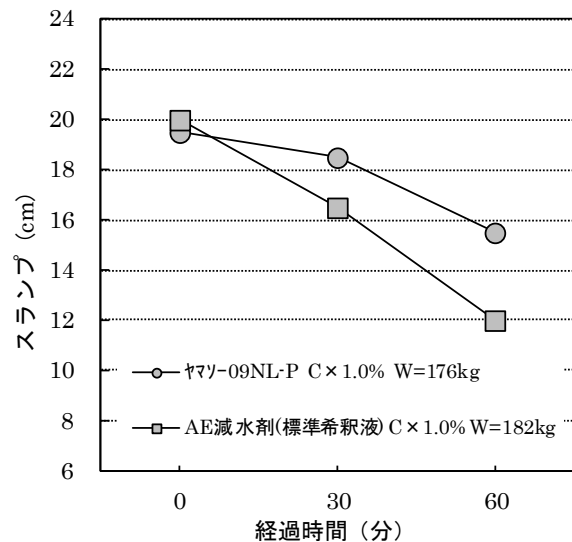
ヤマソー 09NLR-P

ヤマソー09NL-P とヤマソー09NLR-P は、単位セメント量が比較的少ない領域のコンクリートにおける経時変化や状態を改善したスランプロス低減型の AE 減水剤【高機能タイプ】です。従来の AE 減水剤に比べて、スランプ保持性能およびセメント分散性能を適度に向上させることで、スランプロス改善と単位水量を低減することが可能であり、耐久性に優れたコンクリートを製造することができます。

「ヤマソー09NL-P」は JIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」の AE 減水剤標準形(I種)、「ヤマソー09NLR-P」は AE 減水剤遅延形(I種)に適合します。

特長

1. 従来の AE 減水剤に比べて、スランプロスを改善することができます。
2. 従来の AE 減水剤に比べて、単位水量を低減(減水率 約 15%)することができます。
3. コンクリートの状態改善やブリーディングを低減し、施工性や耐久性が向上します。
4. 塩化物を含まない、無塩化タイプのコンクリート用化学混和剤です。



経過時間とスランプの関係(W/C=57.5%)

主成分、物性および使用方法

製品名	区分	主成分	密度の範囲 (g/cm ³ , 20°C)	使用量 ^{※1} (C×%)	塩化物イオン (Cl ⁻)量 ^{※2} (%)	全アルカリ量 ^{※2} (%)
ヤマソー09NL-P	標準形 I 種	ポリカルボン酸系化合物とリグニンスルホン酸塩	1.04~1.08	1.0 {0.7~1.6}	0.02 【0.00kg/m ³ 】	0.7 【0.02kg/m ³ 】
ヤマソー09NLR-P	遅延形 I 種		1.05~1.09	1.0 {0.7~1.6}	0.01 【0.00kg/m ³ 】	0.8 【0.02kg/m ³ 】

※1 ヤマソー09NL-P およびヤマソー09NLR-P の標準使用量、{ }内は使用量の範囲です。

※2 塩化物イオン量および全アルカリ量は分析値例であり、【 】は C=300kg/m³ の場合に 1m³ に導入される量です。

・空気量の調整は、弊社の空気量調整剤を別途使用して、所要の空気量を得るようにして下さい。

・ヤマソー09NL-P およびヤマソー09NLR-P は、単位水量の一部となりますので、使用量に応じて練混ぜ水を補正して下さい。

JIS A 6204 形式評価試験結果例

試験項目	ヤマソー09NL-P		ヤマソー09NLR-P	
	AE減水剤標準形規定値	試験値	AE減水剤遅延形規定値	試験値
減水率 (%)	10 以上	15	10 以上	16
ブリーディング量の比(%)	70 以下	46	70 以下	50
凝結時間の差 (min)	始発	-60~+90	+60~+210	+85
	終結	-60~+90	0~+210	+90
圧縮強度比 (%)	材齢 7 日	110 以上	110 以上	126
	材齢 28 日	110 以上	110 以上	120
長さ変化比 (%)	120 以下	96	120 以下	96
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60 以上	90	60 以上	91

注) 一般財団法人 建材試験センターによる形式評価試験結果 (ヤマソー09NL-P およびヤマソー09NLR-P の使用量 C×1.0%)

使用上および取扱い上の注意

1. コンクリートの性状は、使用材料、配(調)合、温度などの条件により変わる場合がありますので、あらかじめ試し練りによって性状を確認して下さい。
2. 使用量の範囲を超えて添加した場合には、凝結が遅れることがあります。
3. 異物や雨水、他の混和剤などが混入しないように、保管・使用して下さい。
4. 凍結した場合(凍結温度-2℃)には、ゆっくりと暖めながら静かにかくはんし、融解して下さい。
5. 皮膚についた場合は、水と石鹼でよく洗い落として下さい。
6. 眼に入った場合は、直ちに清浄な水で十分に洗浄した後、眼科医の手当てを受けて下さい。
7. 万一誤飲した場合には、水で口腔内を洗い、速やかに医師の診断を受けて下さい。
詳細は、安全データシート(SDS)の内容を参照して下さい。

荷 姿

バルク

- ここに記載された事項は、細心の注意を払って行なった弊社の実験データに基づくものですが、実際の現場における結果をすべて確実に保証するものではありません。従って、需要家各位にて十分ご検討のうえ、ご使用下さいますようお願い致します。



本 社	〒104-0032	東京都中央区八丁堀2丁目25番5号	☎03(3552)1341
東 京 営 業 部	〒104-0032	東京都中央区八丁堀2丁目25番5号	☎03(3552)1261
大 阪 支 店	〒530-0041	大阪市北区天神橋3丁目3番3号	☎06(6353)6051
福 岡 支 店	〒812-0008	福岡市博多区東光2丁目6番6号	☎092(483)8567
札 幌 支 店	〒006-0001	札幌市手稲区西宮の沢1条2丁目3番45号	☎011(662)5552
広 島 営 業 所	〒733-0005	広島市西区三滝町14番4号	☎082(237)3083
仙 台 営 業 所	〒980-0004	仙台市青葉区宮町3丁目9番27号	☎022(224)0321
北 陸 営 業 所	〒910-0001	福井市大願寺2丁目9番1号 福井開発ビル403	☎0776(28)2566
平 塚 事 務 所	〒254-0016	平塚市東八幡3丁目6番22号	☎0463(23)5536
静 岡 出 張 所	〒422-8032	静岡市駿河区有東2丁目5番21号 テレピア静岡101	☎054(202)5111
高 松 出 張 所	〒760-0075	高松市楠上町1丁目5番15号 リビエール楠上103	☎087(863)7565